

APSS2009 開催について

APSS 2009(Asia Pacific Symposium on Safety)を2009年10月21～23日の3日間、大阪アカデミアにおいて下記に示す要領で開催致します。

1. 主催 APASES(Asia Pacific Association of Safety Engineering Societies)
(担当) 特定非営利活動法人安全工学会

2. 開催日時 APSS 2009 2009年10月20日(火)～23日(金)
20日(火) 受付 (国内学会の隣会場にて)
21, 22日 オーガナイズドセッション、一般講演 (4会場)
ポスターセッション、特別講演 (大会議室)
23日(金) 見学会 (全科展 in 大阪 2009 を予定)

3. 開催場所 大阪アカデミア
大阪市 住之江区南港北 1-3-5

<http://www.temmacenter.com/academia/index.html>

地下鉄中央線「コスモスクエア駅」から、「宿泊研修 大阪アカデミア」までは、直通シャトルバスにて3分。

展示会 インテックス大阪にて (大阪アカデミアから徒歩2分)
10月21～23日 全科展 in 大阪 内のAPSS 特設コーナーにて
<http://www.sia-osaka.gr.jp/sis/>

4. プログラム

オーガナイズドセッション、一般講演：オーラル、ポスター、展示会

5. 情報 <http://www.apss2009.org>

執筆要領、参加情報等、随時、更新します。

6. スケジュール 7月31日(金) 講演申し込み締め切り

順次 講演受理決定・通知

8月21日(金) 原稿締め切り

9月 プログラム作成

7. 参加費 世界規模の不況を鑑み、できる限り、安くすることを検討します。
それには参加者数・展示数を増やすことです。ご協力をお願い致します。

8. 連絡・問い合わせ先

〒305-8565 つくば市東1-1-1 中央第5事業所

独立行政法人 産業技術総合研究所 安全科学研究部門

松永 猛裕 (実行委員長) e-mail: apss2009@m.aist.go.jp

第 42 回 安全工学研究発表会講演募集

開催日：2009 年 10 月 20 日(火)

会 場：大阪アカデミア

大阪市 住之江区南港北 1-3-5

<http://www.temmacenter.com/academia/index.html>

地下鉄中央線「コスモスクエア駅」から、「宿泊研修 大阪アカデミア」までは、直通シャトルバスにて3分。

講演分類：下記の分類の講演を募集します。

- ① 爆発・火災などに関する分野
- ② 反応危険性に関する分野
- ③ 材料・設備の劣化（寿命予測、腐食を含む）に関する分野
- ④ 設備診断・検査・保全に関する分野
- ⑤ プラントの安全性・危険性評価に関する分野
- ⑥ 電気・電子システムの安全に関する分野
- ⑦ 建設の安全に関する分野
- ⑧ リスク管理・ヒューマンファクターに関する分野
- ⑨ 消費者安全・製品安全・事故原因解析に関する分野
- ⑩ 環境問題（グローバル・ローカル、内分泌攪乱物質、アセスメント）に関する分野
- ⑪ その他安全工学にかかわる諸分野

講演申込締切日：平成 21 年 6 月 19 日(金)

予稿原稿締切日：平成 21 年 8 月 21 日(金)

申込先：安全工学会 第 42 回研究発表会係

〒231-0015 横浜市中区尾上町 4-47（リスト関内ビル 3F）

TEL: 045-641-3213 FAX: 045-681-2613

E-Mail fvgn7330@mb.infoweb.ne.jp

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jsse3/> のホームページからも申込み出来ます。

申込方法：講演希望者は、下記の項目を明記し、前記申込先に郵便、FAX あるいは E-Mail にてお申し込み下さい。

1. 希望する講演分野の番号（複数記入可）
2. 講演題目
3. 講演者氏名（ふりがなを付けて下さい）
連名の場合は発表者に○印を付けて下さい。発表者は会員に限ります。
4. 講演者所属
5. 講演概要（200 字以内）

6. 発表者の連絡先住所、氏名、電話番号、FAX 番号、E-Mail アドレス、**年齢 35 歳以下あるいは 36 歳以上の別（発表当日基準）**

***良い発表をされた若手発表者（35 歳以下）に奨励賞を授与します。授与は 2010 年 5 月の総会で行います。**

予稿原稿について：講演申込締切後 2 週間をめどに、採否を決定し連絡いたします。採用の場合は執筆要項等を E-mail でお送りします（E-mail アドレスの届出が無い場合は郵送します）。

原稿の枚数は A4 用紙(42 字×41 行=1722 字/枚)2 枚または 4 枚のどちらかです。

講演について：

1. 講演は 1 題につき 20 分（講演 15 分、討議 5 分）です。
2. 講演はパソコンによる液晶プロジェクターでの発表を原則とします。
やむを得ず OHP を使用される方は申し出て下さい。
3. 申し込み講演の採否およびプログラム編成については、研究発表会実行委員会にご一任下さい。

